

令和2年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜後期募集）

専門科目「学校臨床心理学」（1／3）

学校臨床心理専攻 学校臨床心理専修

以下の注意事項をよく読み、次頁からの問題に解答しなさい。

注意事項

- ① この試験問題の構成と配点は以下の通りである。

問題1から8：〔2頁から3頁〕

8つの問題の中から2つの問題を選んで解答すること。

配点は、1問あたり100点。2問で200点。

- ② 答案が解答用紙に書ききれなくなった場合は、当該の解答用紙の裏面に続けて書くこと。

令和2年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜後期募集）
専門科目「学校臨床心理学」（2／3）

以下の問題1から8の中から、2つの問題を選択し、解答用紙に解答しなさい。
（各100点、計200点）

＜注意＞ 解答用紙の（ ）のなかに、選択した問題の番号を忘れずに記入すること。

問題1. 専門家間で助言や意見を交流する代表的な方法として、コンサルテーションとスーパービジョンがある。この2つの方法の違いを示した上で、スクールカウンセラーが教師に対して助言や意見を交流する際に配慮すべき事柄について論じなさい。

問題2. Freud, S. は、潜在的夢内容が変形されて顕在夢になると考え、この変形の作業を「夢の作業」と呼んだ。夢の作業について「圧縮」「置き換え」「劇化」「象徴化」「二次加工」という用語のうち3つ以上を用いながら、その臨床的意義について論じなさい。

問題3. 教員の研修について論じなさい。

問題4. 子どもとは何かについて、自分の主張を明示しながら、教育学の専門的知見を踏まえて論じなさい。

問題5. Levin, K. のコンフリクトを説明しなさい。そして、コンフリクトの3つの型を説明し、3つの型それぞれの学校教育上の具体例を論じなさい。

令和2年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜後期募集）
専門科目「学校臨床心理学」（3／3）

問題6. インターネット調査の利点と留意点を2つずつ挙げて論じなさい。

問題7. 小学校における通級による指導において、担当教師と保護者の間でやりとりする連絡帳の活用について、意義と課題を論じなさい。

問題8. 特別支援教育における「合理的配慮」の決定にあたって、学校側の基本的考え方と決定方法について論じなさい。

令和2年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜後期募集）
解答用紙（1／2）

専門科目「学校臨床心理学」

学校臨床心理専攻 学校臨床心理専修
受験番号（ ）

得点
/100点

選択した問題の番号：（ ）
